

2015年7月17日

報道関係各位

ママの9割「不安になった経験」
カギの閉め忘れ防止グッズ「ChecKEY(チェッキー)」
「キッズデザイン賞」受賞
子どもの防犯意識の啓発に

美和ロック株式会社

美和ロック株式会社(本社:東京都港区芝、代表取締役社長:和氣 英雄)が開発した、カギの閉め忘れ防止グッズ「ChecKEY(チェッキー)」が「第9回キッズデザイン賞(主催:キッズデザイン協議会)」を7月3日に受賞いたしました。



カギの閉め忘れ防止グッズ「ChecKEY(チェッキー)」

「ChecKEY(チェッキー)」は、2012年に発売され、現在お使いのキーに取り付けるだけで、カギの閉め忘れの防止につながる製品です。昨今の空き巣被害のうち、約4割がドアや窓のカギの閉め忘れが原因とされています(※次項参照)。

10歳未満の子どもを持つ女性の9割が、カギの閉め忘れに不安になった経験があります(※次項参照)。

操作感・施錠音に加え、目でもカギの開け閉めの状態をチェックできる「ChecKEY(チェッキー)」は、カギの閉め忘れや不安の解消だけでなく、子どもへの防犯教育にも役立ちます。

当社は錠前メーカーとしてカギに関する製品を長年、提供して参りました。今回の受賞を機に、さらに家庭内の快適・安全性を高める製品を提供して参ります。

<「第9回キッズデザイン賞」受賞の概要>

- ◆製品名: カギの閉め忘れ防止グッズ「ChecKEY(チェッキー)」(2012年6月発売)
- ◆開発: 美和ロック株式会社
- ◆キッズデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ
<http://www.kidsdesignaward.jp/2015/index.html>
- ◆キッズデザイン賞とは

「キッズデザイン賞」は、2007年より特定非営利法人キッズデザイン協議会が主催事業として運営する顕彰制度です。「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という3つのデザインミッションに基づいた合計8部門で優れた製品・空間・サービスが受賞対象となっています。また、受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められています。



KIDS
DESIGN
AWARD
2015

■簡単操作「CheckKEY (チェックキー)」

ユーザーが現在使用しているキーに後付けするだけで、カギをかけると表示窓の色が変わり、カギをかけたかどうかを一目で確認することができます。

使い方は、ユーザーのキーに「CheckKEY (チェックキー)」本体を取り付け、普段通りに施錠操作を行うだけの簡単操作です。カギ穴にキーを挿入すると、「CheckKEY (チェックキー)」本体にあるトリガーが押し込まれ、表示窓のロックが外れます。施錠操作で本体内の機構が左右どちらかに振れ、窓の色を決定します。最後にキーを抜くとトリガーが戻り、窓の色を固定します。この機構により、何度施錠操作を繰り返しても、必ず施錠時と解錠時の色が異なる状態になります。



※施錠時の色は、設定時やキーを回す向き(左回し・右回し)によって異なります。

「子どもの防犯教育に」

安全生活アドバイザーの佐伯幸子先生によると、親や保護者の防犯意識は子どもの安全に直結しており、幼いころからカギ閉めをしっかりするように育った子と、親まかせでカギ閉めへの意識を持たずに育った子では、一人暮らしを始めて以降の防犯に大きな差が出るそうです。

先生からは、カギの施錠操作で小窓の色が変わる分かり易さから、「『カギを閉めて、チェックキーの色を変えてね』と、親が子どもに教えやすく、子どもも理解しやすい」との意見を頂きました。

子どもたちが本製品を使用することで、カギ閉めの習慣が身に付き、防犯の意識が高まり、空き巣被害の予防や家族の安心につながることを願っています。

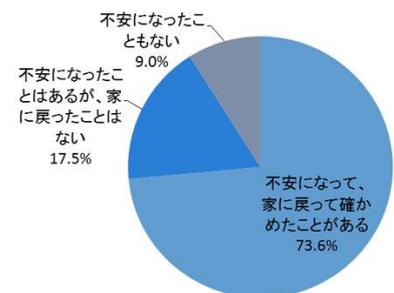
「多くのユーザーに安心を提供したい」開発のこだわり

より多くのユーザーに安心を提供したいと考え、錠本体を交換せずに、キーを継続利用できるよう、工具1本で後付け可能な商品としました。直感的に認識できるよう、表示窓の色はコントラストを重視し、本体と同色の白と濃橙に設定しました。色盲・色弱、白内障を患っている方も、比較的認識しやすい表示です。

<参考1> ママの9割が「カギを閉め忘れ不安になった経験あり」

2013年、0～9歳の子どもの持つ全国の女性900人を対象に当社が行った「主婦の防犯に関する意識調査 2013」によると、カギを閉め忘れについて「不安になって家に戻ったことがある」が73.6%、「不安になったが家に戻っていない」17.5%という結果になりました。

※ママたちの参加型サイト「ママこえ」より (2013年(株)マインドシェア調べ)



<参考2> 空き巣被害の要因・第1位は無施錠

一戸建て住宅、共同住宅の空き巣の侵入手段、第1位は「無施錠」です。平成26年の住宅侵入盗・約5万件のうち、無施錠率は4割以上※に達しています(平成26年・警察庁)。

※一戸建て住宅46.2%、共同住宅4階建て以上43.0%、共同住宅3階建て以下43.6%

<製品仕様>

取り付け可能なキーの種類(美和ロック社製)	U9/URキー(旧デザイン)、U9/URキー(現行品)、PR/PSキー
製品サイズ	縦(高さ)53mm×横(幅)35mm×奥行き(長さ)13mm
重量	16g
製品価格	オープン価格

<「キッズデザイン賞」について>

- ◆主 催：特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会
- ◆後 援：経済産業省、消費者庁
- ◆特別協賛：森ビル株式会社
- ◆概 要：キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションから構成された顕彰制度です。社会的、文化的な見地から公正な評価を与え、子ども環境の高度化を図ることを目的としています。受賞作品は、「キッズデザインマーク」を使用することができます。
- ◆募集対象：日本国内において、製品・コンテンツ・サービスとして市場に出ているもの。また、様々な取り組みや活動で、成果が見られるもの。新たに発売された製品やサービスでなくても、2015年8月1日時点で日本国内で入手可能であれば、応募対象となります。乳幼児用品や玩具などの子ども用の製品・空間・サービスはもちろん、あらゆる年齢層が使うもので、かつ子どもへの配慮、子ども目線を持った良質な製品・空間・サービス・プログラム・調査研究活動など幅広いものが対象です。
- ◆募集期間：2015年3月3日(火)～5月7日(木)
- ◆応募先：キッズデザイン賞WEBサイト<<http://www.kidsdesignaward.jp/2015/>>より受付
- ◆応募総数：8部門合計474点

<キッズデザイン賞記者発表会・表彰式・シンポジウムのご案内>

8月3日(月)、アカデミーヒルズ 49(六本木ヒルズ内 49階・東京都港区)でキッズデザイン賞記者発表会・表彰式・シンポジウムが開催される予定です。記者発表では、最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞の発表のほか、受賞作品の展示・撮影会、受賞者への個別取材を予定しております。

- ◆日 時：2015年8月3日(月)
- ◆会 場：アカデミーヒルズ 49 (六本木ヒルズ内49階)
- ◆進 行：9:30～ 報道受付
10:00～11:00 記者発表会
13:00～14:00 表彰式
14:30～17:00 シンポジウム

【上記に関する報道関係者様からのお問合せ先】

「第9回キッズデザイン賞」広報事務局(フロンティアインターナショナル内)橋本・森・千葉

Tel:03-5778-4844 / Fax:03-3406-5599

美和ロック株式会社 会社概要

会社名	美和ロック株式会社(MIWA LOCK CO., LTD.)
創業	1945年5月5日
本社所在地	東京都港区芝3丁目1番12号
代表者	代表取締役社長 和氣 英雄 (わけ ひでお)
資本金	6億1千万円
売上高	441.6億円(2015年3月期)
決算期	3月
従業員数	1,452名(男子1,048名、女子404名)
事業内容	建築用錠前、工業製品用錠前、ドアクローザ、セキュリティシステム及び関連機器、サッシ金具、建築金具ほかの設計・製造・販売・リフォーム施工・メンテナンス等及びサイン事業
ホームページ	http://www.miwa-lock.co.jp/